

障害者支援ソフト「Pete」と音声合成ソフト「かんたん！AITalk II Plus」の連携について

2014年10月1日

イデア・フロント株式会社

イデア・フロント株式会社（東京都文京区、代表取締役：内田斉、以下「イデア・フロント」）は、株式会社エーアイ（本社：東京都文京区、代表取締役：吉田大介、以下「エーアイ」）のご協力により、この度、障害者支援ソフト「Pete」とエーアイが提供する音声合成ソフト「かんたん！AITalk II Plus」を連携させた障害者向けコミュニケーション支援製品の開発・提供を進めることになりましたので、お知らせいたします。

背景

日本国内で、身体障害や難病等のため自分の声で会話が困難な人は40万人以上にのぼります¹。こうした人たちの日常のコミュニケーションを実現する手段として、専用のIT機器に入力した会話を人工合成音声で読み上げる「コミュニケーションエイド」と呼ばれる製品が開発・提供されていますが、さらなる製品の充実と普及が課題となっています。

エーアイ製品との連携の内容と目的

イデア・フロントは、予測入力技術により肢体不自由者のPC操作を支援するソフトウェア「Pete（ピート）」を提供しています。Peteの利用者の中には、発話困難な人が多く含まれます。一方、エーアイはコーパスベース音声合成技術を応用した数々の音声合成製品・サービスの開発を手掛け、その技術は防災行政無線をはじめ、様々な領域で活用されています。

この度、当社はエーアイのご協力により、同社の音声合成ソフトウェア「かんたん！AITalk II Plus」と前述の「Pete」を組み合わせ、簡便な操作で合成音声による多様な会話を可能にする製品の開発を進め、現在イデア・フロントが提供している「Pete コミュニケーションエイド」の最新バージョンとして、年内の発売を目指すこととなりました。新製品では「かんたん！AITalk II Plus」の優れた音声合成技術により、現行のPete コミュニケーションエイドよりも格段にスムーズで聞

¹ 厚生労働省「身体障害児・者実態調査」（平成18年）による

き取りやすい発話ができるようになります。

今後の展開

当社はこれまでの「Pete」提供の経験を生かし、新しい Pete コミュニケーションエイドを障害者個人だけでなく、障害者入所施設、リハビリテーション施設、特別支援学校等へ幅広く提供して参ります。

さらに今後、当社はエアアイの多様な音声合成ソフトやサービスと Pete を組み合わせた、新たなコミュニケーションエイドの開発・提供を検討していきます。具体的には、次のような製品・サービスの開発について、検討を進めます。

- 1) 声優の声などを活用した、子供向けのコミュニケーションエイドの開発・提供。
- 2) 利用者自身の音声データを使ったコミュニケーションエイドの開発・提供。

<参考情報>

10月1日から3日まで、東京ビッグサイトで開催される「第41回国際福祉機器展」にて、アイデア・フロントは「かんたん！AITalk II Plus」と連携した新しい Pete コミュニケーションエイド試作品の展示とデモンストレーションを行います。

展示場所： 東京ビッグサイト東5ホール 情報通信研究機構ブース内（ブースNo.5-11-08）

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

アイデア・フロント株式会社 担当：内田

〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-40-5-803

TEL：03-3827-0304 mobile：080-3005-5881

e-mail：at_dp@ideafont.jp